



学年目標 「 勇往邁進 ～ 志高く、粘り強く ～ 」

## 放課後補習が始まりました

緊急事態宣言が解除され、6月1日から学校が再開されました。とはいえ、感染予防に気をつけながらの毎日です。そのような中、6月9日(火)から放課後補習が始まりました。毎週火～金曜の週4日、全17講座が開講され、多くの生徒が放課後も集中して学習に励んでいます。



## 代替試合に向けて～部活動

部活動も再開。高校生活最後の部活動の大会が中止になる中、引退までの時間を惜しむように早朝練習や放課後練習に励んでいます。



## 不合格体験記 ～失敗から学ぶ～

今回の学年通信は、不合格体験記を紹介します。次の記事は、北九州予備校の不合格体験記に実際に掲載された記事です。

### 母校の『受験生0学期』から勉強していれば！

センター試験の自己採点を終えたとき、最初に思ったのは「あのときもっと勉強していれば・・・」です。後悔しかありませんでした。私の通っていた高校では、2年生の1月頃から受験生0学期と呼ばれ、クラスでも休憩時間に勉強する人が少しずつ増えていたように思います。その一方で、私は部活動に熱中し、勉強などほとんどしていませんでした。部活が終わった夏の時点でも、弱点教科はわかかっていても、何がわからないのか、どういう勉強をしたらいいのかわからず、とりあえずセンター問題集をやればいいのかと思っていました。その結果、公式の定義も特に理解せず、ただなんとなく使っていました。その結果、英語や国語は単語がわかる・わからないで得点に大きな差が付き始めました。また、数学や理科・社会においても、得意なところは高得点だが、不得意な分野はほとんど点がありませんでした。当時は電車通学だったので、電車内で単語帳をすると決めては、何度も途切れて、継続することがあまりできませんでした。

そして、受験に対するあまい考えです。当時の私は、大学受験も高校受験みたいなものだからなんとかできるだろうと思い、テレビをよく見たり、パソコンをよく使ったりしていました。こういったことが、今の状態をもたらしていると自覚しています。まず私がやらなければならないのは、どの教科のどの分野が弱いのか正確に把握することです。それをした後に、目標を細かく決め、カレンダーに書くなどして見える化をすることです。それによって、自分がいつまでにどの程度の学力をつけなければならないかがわかるからです。最後に、今年1年間、北予備に通うことを許してくれた両親に感謝し、絶対に後悔しないよう、最後の最後まで勉強を続けます。来春、最高の土産を持ってこの校舎を去りたいと思います。

※北九州予備校「不合格体験記」より。

この記事を読んで何を思いましたか？賀茂高校では毎年「合格者体験記」を配布しています。成功体験から勉強方法や、勉強に対するモチベーションを上げ、受験を乗り切るためのノウハウを学ぶことができます。しかし、「不合格体験記」も失敗例をもとに冷静に自己分析ができるという点では学ぶことがたくさんあるはずです。インターネットで「不合格体験記 北九州予備校」と検索すれば、たくさんの記事を見ることができるのでぜひ読んでみてください。

## 今後の3学年の行事

7/13(月)～7/17(金)	1学期期末考査
7/18(土)	GTEC
7/19(日)	進研総合学力記述模試・7月
7/25(土)	第1回英語検定
8/1(土)	全統共通テスト模試(1日目)
8/2(日)	全統共通テスト模試(2日目)+小論文模試
8/3(月)～8/7(金)	午前 授業 午後 夏期補習と三者懇談
8/19(水)～8/21(金)	夏期補習